

# CASBEE<sup>®</sup>広島

(2010年ver.1)

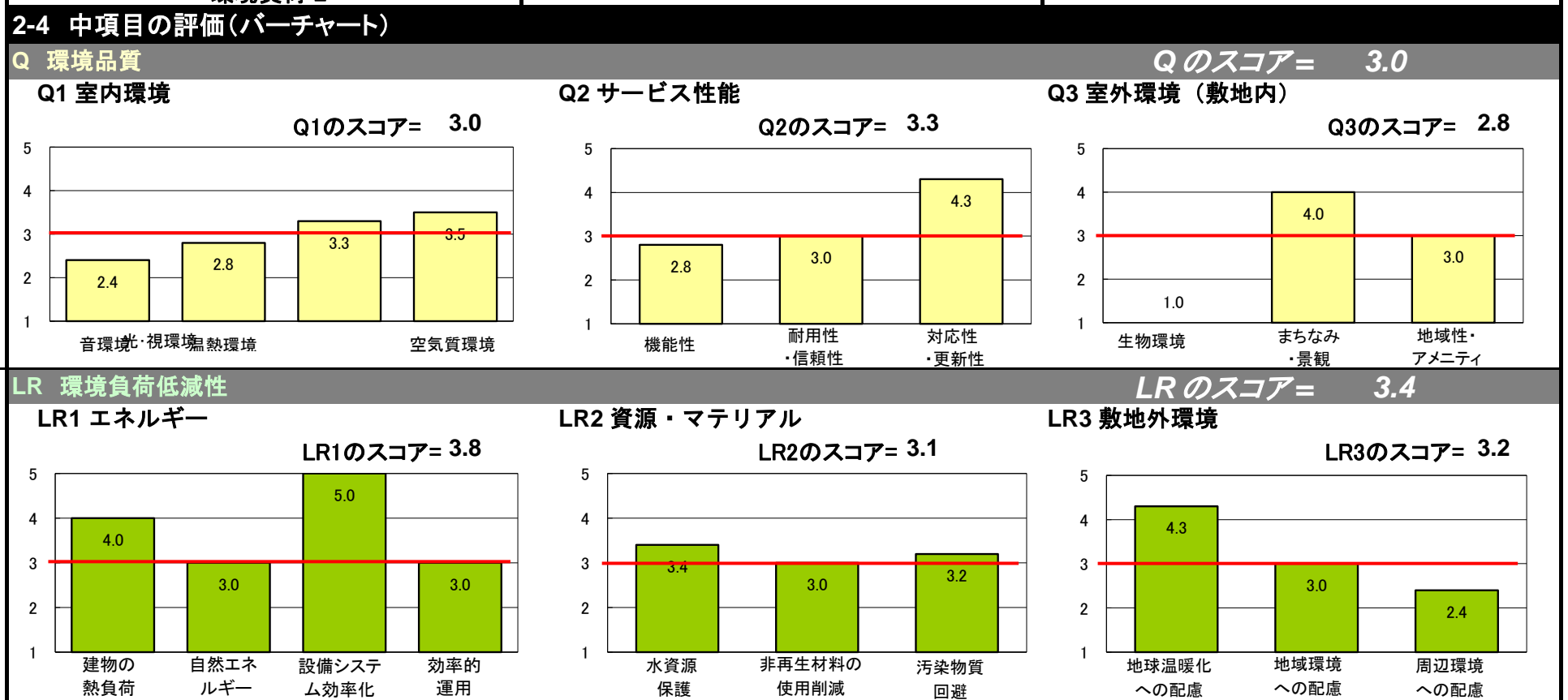
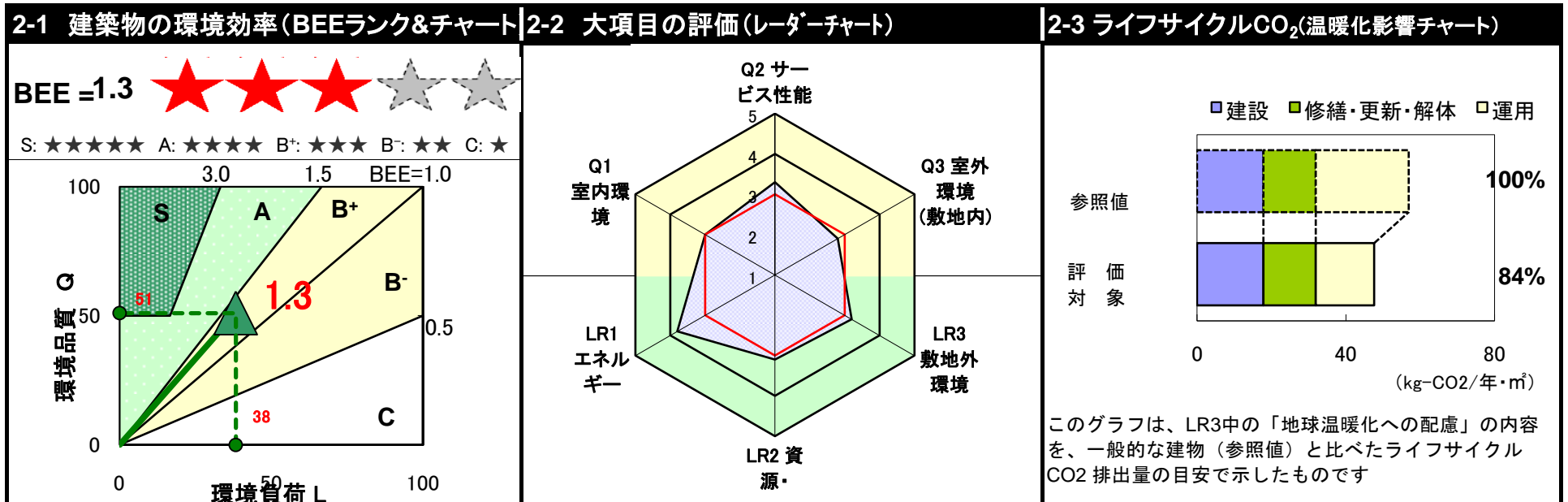
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ムロオ五日市センター	階数	地上3F
建設地	広島市佐伯区五日市港3丁目22-4	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	150 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,000 時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年11月 予定	評価の実施日	2013年2月15日
敷地面積	16,922 m <sup>2</sup>	作成者	五洋建設(株)村上裕子
建築面積	9,504 m <sup>2</sup>	確認日	2013年2月18日
延床面積	24,038 m <sup>2</sup>	確認者	五洋建設(株)上田泰弘

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 1.8	スコア = 3.1
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> PAL値=226.8。 事務室の外壁には断熱材を入れている。//ERR=35.9。 高効率の空調設備を採用。 //節水器具の採用。 OAフロアの採用。/換算スコア=3.8。 高効率の設備を採用。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /十分な駐車台数と荷捌き用スペースを確保。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /構造部材を傷めることなく更新可能。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される